

\ 高槻赤十字病院の最新情報をお届け! /

# 地域医療連携だより

vol. **81**  
2021年3月発行

**TOPICS**

**高槻日赤の放射線治療**

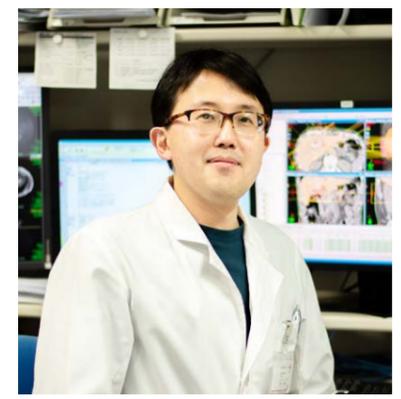


- 1 放射線治療室の紹介
- 2 放射線治療技師の紹介
- 3 放射線治療看護師の紹介

# 1 放射線治療室の紹介

大阪府がん診療連携拠点病院としての役割を果たすべく、京都大学医学部附属病院と連携を図り、放射線治療専門医による診察・治療計画を行っています。また、複数の放射線治療技師によるダブルチェック、治療計画検証などを例外なく行い、安全かつ確実な放射線治療をがん患者さんに提供しています。

放射線治療には「臓器の機能・形態の温存」、「がんによって欠損した組織の修復」というメリットがあります。さらに「早期がんから進行がんまで」、「頭の先



放射線治療専門医 中村清直医師

から足の先まで」、「根治治療から緩和治療まで」、広い守備範囲でがん患者さんのお役に立てるということもメリットです。また、放射線を照射しても体に痛みや熱さを感じることはなく、放射線を照射する時間も数分と短いため、状態の悪い患者さんや高齢の患者さんも負担が少なく、単回の治療や数回の短期的な治療を受けることが可能です。なお、2016年〜2020年の5年間に放射線治療を開始された延べ患者数は689人です。

放射線治療専門医、放射線治療技師、看護師からなる「放射線治療チーム」として一致団結し、治療にあたっています。それぞれの職種が技術や長所を生かして、患者さんに安心して放射線治療を受けて頂けるように心がけています。

# 2 放射線治療技師の紹介

放射線治療技師は専従で担当しており、3名が放射線治療専門放射線技師および放射線治療品質管理士の認定資格を有し、その他に1名の女性放射線治療技師で構成しています。

患者さんへの治療直前には治療装置自身で撮影した画像をもとに位置誤差を修正する画像誘導放射線治療（IGRT※）という技術を用いて、ミリメートルの位置精度で照射



放射線治療係長 浦田技師

を行っています。これは、照射位置精度を担保する上で有用な技術であり、位置精度の高い放射線治療を可能とします。これに伴い、装置自体の精度管理も重要になっており、機器の幾何学的精度、線量精度を維持し、システム全体の品質管理・品質保証に努め、安全かつ確実に治療する体制を整えております。

※ Image-guided radiotherapy



放射線治療チーム 角田看護師

# 3 放射線治療看護師の紹介

当院の放射線治療室には、専従のがん放射線療法看護認定看護師がいます。

不安なく放射線治療が継続できるように、治療中の日常生活を支援します。例として治療体位で疼痛が予測される

場合は事前に主治医や緩和サポートチームと連携し、苦痛なく治療を受けていただけるように準備します。

また、訪問看護など他部門と協働しながら治療中・治療後の療養を支援しています。



Varian CLINAC ix



放射線治療チーム (右から3番目は放射線科部長 後藤公男医師)



---

高槻赤十字病院 地域医療連携課

〈 外来予約・経過照会・セカンドオピニオン・転院依頼などについての窓口です 〉

TEL 072-696-3274 (直通) / FAX 072-695-0054 (直通)

TEL 072-696-0571 (代表) / FAX 072-696-1228 (代表)

〒569-1096 大阪府高槻市阿武野1丁目1番1号

✉ renkei-jrct@takatsuki.jrc.or.jp

🌐 <https://www.takatsuki.jrc.or.jp>

地域医療連携課営業時間

平日 8:40 ~ 19:00

土曜 8:40 ~ 13:00 (祝日除く)



---